

# 港中だより

伊勢市立港中学校 No.10

R3. 7. 6

校長 金森 晃生

## 沖縄慰霊の日

6月23日(水)は「沖縄慰霊の日」でした。今から76年前、1945年に太平洋戦争末期に3か月にも及ぶ、地上戦がありました。その戦場となり、約20万人もの人々の命が失われたのが、沖縄でした。そのたくさんの命を慰霊するための「沖縄全戦没者追悼式」が行われました。現在も、日本の米軍基地面積の、約70%が沖縄に集中しています。そのことにより、騒音や事故や事件が起こっています。また、基地移転などによる環境への影響もあります。沖縄知事は平和宣言の中で「戦火は尊い命を奪い去り、多くの人々を傷つけ、かけがえのない文化遺産や美しい自然を破壊しました。」「戦争の傷はいまだ癒えることはありません。」「沖縄から世界へ平和の輪が繋がっていくことを目指し、核兵器の廃絶、戦争の放棄、恒久平和の確立のため不断の努力を続けてまいります。」など話されました。また、中学2年生の、上原美春さんが、自作の平和の詩「みるく世(ゆ)の謳」を朗読しました。(インターネットなどで検索し、ぜひ読んでください)自分のめいの誕生をきっかけに「今ある私たちの日常はありがたいもの。命や平和な世界の大切さを発信したい。」との想いを込めた詩です。

いつの時代も、命より重いものはありません。命より大切なものはありません。それは、自分の命はもちろん、ほかの人の命も同様です。命と引き換えになるものなどありません。この世に生まれた私たちには、きっと一人ひとりが果たす役割があるはずです。それは何かわかりません。でも、自分の命を絶ったり、人の命をあやめたりすることが、役割ではないはずです。人と人の争いは起こるでしょう。でも、命を奪うような方法は解決策ではありません。戦争のない世界に、一人ひとりの命が大切にされる世界になるよう、私たちも考え、行動できるようにしたいものです。

## 平和への願い ～折鶴～

昨日、平和を願い全校生徒で鶴を折りました。港中学校では、千羽鶴を折る際、佐々木禎子さんの思い・願いを、生徒会本部役員が放送し、プリントを使って学習しました。その後、各学級で全校生徒が千羽鶴の意味・意義を考えながら、取り組みました。

昭和59年に旧伊勢市が非核平和都市宣言をきっかけに、伊勢市では平成6年から毎年各中学校から2人の代表者が広島平和記念式典に参加してきました。(昨年度は参加していません。)これまで参加の際に、各中学校(一部小学校)が全校生徒で折った、千羽鶴を献納してきました。これまででのべ468人の伊勢市の中学生が平和式典に参加し、参加生徒は“ピースメッセンジャー(平和の使者)”として周りの友だちや家族など、そして後世に、自分の見聞きしたこと、感じた



ことを伝えていく大役を担ってくれています。今年度も、新型コロナウイルスの影響で、伊勢市の中学生が平和式典に参加することはできません。しかし、伊勢市の中学校ではこれまで通り、千羽鶴を折って、広島に献納



することにしました。また、8月3日に各校代表者2人（ピースメッセンジャー）が、桜浜中学校に集まり、広島とオンラインでつなぎ、被爆証言講話を聴きます。その後、テーマに沿って、平和について意見交流を行う予定です。また、その様子を、8月21日に報告会として、市民のみなさまにも伝える役割を担ってもらいます。今年度、港中のピースメッセンジャーを務めてくれるのは、会長の中谷祐太さんと、書記の由川智士さんです。



ピースメッセンジャーの2人だけでなく、一人ひとりが「平和」を考え、自分は何をすればよいのか、どうすれば世界中が争いのない、平和な世界が築けるのかを改めて考える機会になってほしいと思います。

## 自転車通学について

自転車通学について、防犯の面から検討をしてきました。希望者全員が、自転車通学できるというのですが、安全面、駐輪場の数など細かいところでの課題もあります。ただ、生徒数が減少していることで、駐輪場の空きができました。そのため、これまで学校から1km以上のところを許可していましたが、これからは学校から620m以上のお家で、希望者は自転車通学を許可しようと考えています。620mという距離については、どこかで線を引かないと、制限がなくなります。そこで、今回は、学校から国道23号線までが620mですので、安全面などを考え、その外側の生徒について自転車通学を許可することにしました。（大湊方面など、どの方面も620mで設定します。）今後も検討を続けていく予定です。なお、今回の検討過程で、全校生徒のお家を地図で確認しましたので、新たに許可する範囲の生徒につきましては、学校から許可願い書を渡します。希望する場合は、「自転車通学許可願」を提出してください。

## ～ 保護者のみなさまへ ～

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。また各ご家庭で検温、マスクの着用等、感染症予防対策につきましても引き続きご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。ワクチン接種がすすみ、感染症の拡大が終息することを期待していますが、学校ではこれまで同様、感染症予防対策に取り組んでいます。引き続き、各ご家庭のご協力をお願いいたします。

さて、7月13日（火）・14日（水）に個別懇談会を行います。これまでの学校生活の様子や、学習の成果などについて生徒、保護者、教員で話をさせていただきます。限られた時間を有効に活用するためにも、事前にご家庭でも話をしていただき、ご質問、ご相談などありましたらまとめておいてください。また、予定時間に遅れるようなことがありましたら、事前にお電話など連絡をいただくと助かります。なお、保護者懇談会の駐車場はプール跡を利用してください。

感染症予防対策として、**マスクの着用、スリッパの持参**をお願いいたします。